

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏 名	論 文 題 目	授与年月日
甲116号	博士（政治学）	ハセガワ カズトシ 長谷川 一 年	フランスにおける反近代思想の一考察	2001/3/8
甲122号	博士（政治学）	タケシマ ヒロユキ 竹島 博之	カール・シュミット政治理論の研究 ―「近代」の問題を中心に―	2001/3/20
甲158号	博士（政治学）	マハラ ジュンジ 馬原 潤二	エルンスト・カッシーラーの政治思想 ―「シンボル形式」の哲学と「啓蒙」の現在―	2003/3/20
甲207号	博士（政治学）	ハギハラ ミノル 萩原 稔	北 一輝の政治思想 ―「革命者」の軌跡	2004/3/31
甲244号	博士（政治学）	セン キンイ 銭 昕怡	近代日本の知識人と中国ナショナリズムの展開 ―辛亥革命から満州事変へ―	2005/3/31
甲251号	博士（政治学）	コイデ テルアキ 小出 輝章	戦後日本の政軍関係の起源（1948～1955年） ―軍事政策決定過程を中心に	2006/3/20
甲288号	博士（政治学）	ヒラマツ ヒデヤ 平松 英哉	会計検査院による政策評価の可能性：日英比較の観点から	2007/3/8
甲316号	博士（政治学）	ハザマ ナオキ 狭間 直樹	準市場の条件整備―社会福祉法人制度を中心とした政府民間関係分析―	2007/9/20
甲322号	博士（政治学）	タケモト トモユキ 竹本 知行	日本近代軍制の形成―大村益次郎の建軍構想と徴兵制度の確立―	2008/3/6
甲333号	博士（政治学）	ナカタニ タダシ 中谷 直司	第一次世界大戦後の日本外交の「転換」―日本外務省の「新外交」呼応論と中国をめぐる列強間関係の変容	2008/3/20
甲400号	博士（政治学）	オダ タケシ 織田 健志	共同性の探求―長谷川如是閑の政治思想―	2009/3/31
甲526号	博士（政治学）	モチヅキ シフミ 望月 詩史	石橋湛山の政治思想―思考方法から読み解く―	2012/3/20
甲560号	博士（政治学）	モウリ アキ 毛利 亜樹	現代中国の海軍建設―軍事現代化をめぐる政治	2012/9/20
甲751号	博士（政治学）	ヤマグチ ワタル 山口 航	新冷戦初期における日米安全保障関係の変容と継続 ―「狭義の安全保障」と「広義の安全保障」の交錯	2016/3/3
甲760号	博士（政治学）	チョウ セツヒン 張 雪斌	日中のパブリック・ディプロマシー 概念変容に伴う新たな競争	2016/3/20
甲900号	博士（政治学）	アベ リョウコ 阿部 亮子	米国海兵隊の電撃戦の起源 ―機動戦構想の思想的背景と採用、制度化―	2018/3/20

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏 名	論 文 題 目	授与年月日
甲901号	博士（政治学）	ムラタ ミナミ 村田 陽	ジョン・スチュアート・ミルとデモクラシーへの問い ——古典古代、功利、自由——	2018/3/20
甲991号	博士（政治学）	クロクイ ヨシミ 黒杭 良美	「南シナ海問題」の形成 ——その変容と要因——	2019/3/20
甲992号	博士（政治学）	マツモト ヒロノブ 松本 浩延	浅沼稻次郎の政治指導 ——「野党」日本社会党の形成——	2019/3/20
甲1098号	博士（政治学）	ヨシダ トモフミ 吉田 知史	現代台湾における対外経済政策を巡る政治過程	2020/9/19
甲1124号	博士（政治学）	マスダ タカナリ 益田 高成	選挙法改正の政治過程 ——公職選挙法を中心に——	2021/3/20
甲1199号	博士（政治学）	サタケ ソウイチロウ 佐竹 壮一郎	変化と現状維持の政治力学 ——政体EUの現在——	2022/3/20
甲1265号	博士（政治学）	ナカイ ダイスケ 中井 大介	存在の狂気 ——反政治哲学としてのハイデガー——	2023/3/20
甲1266号	博士（政治学）	オオムラ カズマ 大村 一真	ユルゲン・ハーバーマスにおける社会批判の可能性	2023/3/20
甲1267号	博士（政治学）	オオサキ ユウマ 大崎 祐馬	東アジア地域統合の変遷と日本の役割：二国間FTAの策定からRCEP形成まで	2023/3/20
甲1319号	博士（政治学）	イシモト リョウヤ 石本 凌也	核兵器をめぐる日米関係 ——抑止と軍縮の狭間で1969-1979年——	2024/3/20
甲1320号	博士（政治学）	チョウ シゴウ 張 子豪	1930年前後における中国革命の方針転換：李立三路線を中心に	2024/3/20
甲1373号	博士（政治学）	ナカニシ ユウタ 中西 友汰	佐藤栄作政権期の東南アジア外交 ——首相官邸の役割に注目して——	2025/3/20